

移住者向け定住支援補助事業スタート! ~移住を希望される人へ~

岡仕事・移住支援室(津山市山下92-1津山圏域雇用労働センター内) ☎24-3633

市では、7月1日から岡山県宅地建物取引業協会と岡山県不動産協会と協定を結び「津山市住まい情報バンク(移住希望者向け住宅物件サイト)」を開設し、市内にある空き家の情報を掲載して、賃貸物件や売買物件を検索しやすくしました。

さらに、津山市に移住してくる人の経済的な負担を軽減するため、次の3つの補助事業をスタートします。

お試しぐらし応援事業補助金

津山市への移住を検討していて、「津山市住まい情報バンク」に登録されている「お試しぐらし補助対象賃貸住宅」を賃貸借契約して、津山市に転入した人に家賃や仲介手数料の一部を補助します。

対象 県外から津山市に住民票を移して「お試しぐらし補助対象賃貸住宅」に居住する、満20歳以上の人(※就職や転勤による転入、学生などは対象外)

条件 転入日以前に5年以上、県外に住所を有していること

■補助内容

○家賃の2分の1の額を6カ月分(1カ月当たり上限4万円)

※共益費、管理費、駐車場使用料などは除く

○賃貸借契約に係る仲介手数料相当額(上限8万円)



空き家活用定住促進事業補助金

「津山市住まい情報バンク」に登録されている空き家の売買物件の購入費や、改修費、引っ越し費用の一部を補助します。

対象 県外から津山市に住民票を移して「津山市住まい情報バンク」に登録されている空き家の売買物件に居住する人

条件 転入日以前に5年以上、県外に住所を有し、転入日から1年を経過していない人

■空き家を購入・改修する場合の補助内容

購入補助=購入費用の10分の1(上限30万円)、改修補助=改修費用の3分の2(上限30万円)、中山間地の空き家改修補助=改修費用の3分の2(上限60万円)、引っ越し支援(18歳以下の子どもと同居している子育て世帯のみ)=掛かった費用の10分の10(上限10万円)

■「津山市住まい情報バンク」に登録した空き家を移住者に売却する場合の補助内容

空き家活用物件流動奨励金=1件当たり4万円、空き家活用片付け支援金=掛かった費用の10分の10(上限10万円)

就職促進家賃助成金

津山圏域内の事業所への就職または津山圏域内での創業、もしくは就農を機に転入して、津山市内の民間賃貸住宅に居住する人に、一定期間、家賃の一部を助成します。

対象 次のすべてに当てはまる人

①就職などを機に、市内の民間賃貸住宅に賃貸借契約し居住する人②転入日以前に2年以上、津山圏域内に住所を有していない人、または申請時直近まで津山市に住所を有し、県外の大学などに通学していたUターン学生(※転勤による転入者、学生、公務員などは対象外)

要件 次のすべてに当てはまること

①平成27年7月1日以後に就職し、就職日時点の年齢が20歳以上②申請者が賃貸住宅の契約者本人である③就職日が、転入した日から90日を経過していない④市税等の滞納がない⑤3年以上、津山市に定住する意思がある

■助成額

家賃から住宅手当相当額を差し引いた額の2分の1の額を12カ月分(1カ月当たり上限1万5千円)

※共益費、管理費、駐車場使用料などは除く

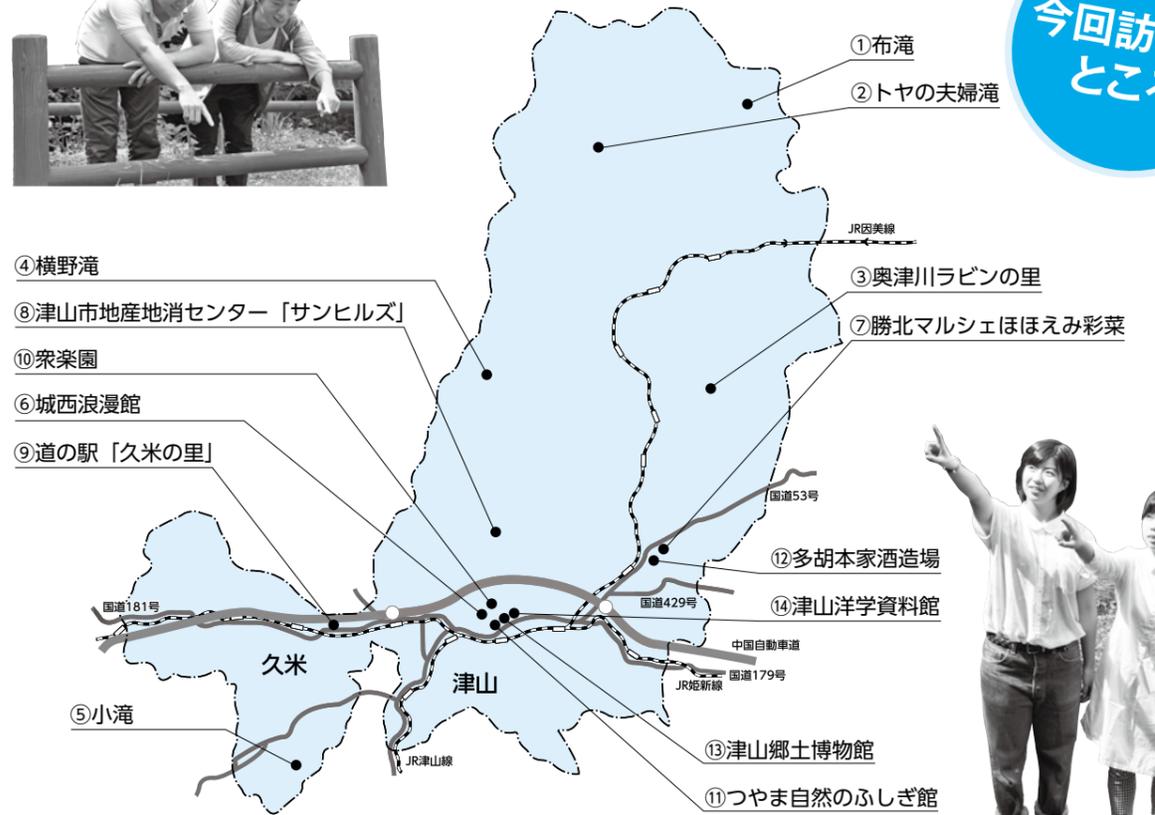
※申請者が20歳~24歳、または18歳以下の子どもと同居している子育て世帯の場合は1カ月当たり上限3万円

※申請方法など、詳しくは市ホームページをご覧ください

特集 涼へのこだわり 津山の魅力再発見



今回訪れたところ



たくさんの人に知ってほしい 津山の魅力

津山は、古くは美作国の国府が置かれ、山陽と山陰を結ぶ交通の要衝、出雲街道の城下町として産業・経済・文化が発展してきました。そして、津山城址の鶴山公園や大名庭園の衆楽園といった多くの歴史的文化的遺産を有し、豊かな水と緑に象徴される美しい自然風景など、多彩な地域資源に恵まれた魅力あるまちです。

津山の「涼」を求めて、浴衣と下駄で夕方の城下町を散策し、風情を楽しんでみるのも良いのではないのでしょうか。

また、近年人気の肉に関する食文化や鉄道近代化遺産など、おすすめスポットがたくさんあります。

今、津山に住んでいる人が津山の魅力を再発見して、どんどん市外の皆さんに伝えてくれると良いですね。そして、市外・県外から津山へ行ってみよう、住んでみたいという人が増えてほしいですね。



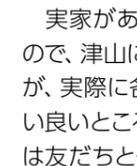
津山市観光協会 会長 竹内佑宣さん

津山の「涼」を探しに行った感想



須山有希さん (美作大学1年)

わたしは愛媛県出身で、津山に来てまだ間がないので、今回の「涼」探しでは、初めて知ることはわかりました。人生初の素麺流し体験では、楽しさと涼しさを満喫でき、暑さが吹き飛びました。



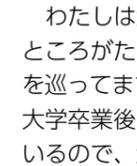
稲上修平さん (美作大学2年)

実家がある真庭市から大学に通っているのですが、津山に馴染みがあると思っていましたが、実際に各地を巡ってみて、自分の知らない良いところがたくさんありました。夏休みには友だちと一緒に「涼」スポットを巡りたいと思います。



野村菜穂さん (美作大学1年)

高知県の実家の付近は平地ばかりなので、大きな滝をすぐそばで見るのは初めてでした。滝の周辺は夏の暑い時でも涼しく、自然もきれいでした。また、友だちと一緒に滝やスイーツ店に行きたいです。



石原尚己さん (美作大学2年)

わたしは津山出身ですが、初めて訪れるところがたくさんありました。今回、市内を巡ってますます津山に関心を持ちました。大学卒業後は、市内で就職したいと考えているので、津山の魅力をさらにたくさん知っていきたくです。